

令和6年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第二小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

- 1 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない
小 6	全 国	30.3	50.4	16.2	3.1
	白二小	26.9	56.4	14.1	2.6

(単位 %)

【考 察】

- 自分で学び方を考え工夫できている児童が多いようです。今後も、問いをもって学習に取り組み、自分で調べたり友達と話し合ったりして解決することを通して、学び続ける子どもを育てていきます。
- 分からないことや詳しく知りたいことがあったときには、辞書や資料集、図書館の本などを活用して自力解決にあたりたり、友達との学び合いを行ったりして、解決にあたる授業を推進していきます。また、一人一人に応じた支援の充実を図り、学習内容の定着に努めていきます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小 6	全 国	11.0	12.5	31.1	27.0	13.0	5.3
	白二小	3.8	9.0	33.3	37.2	9.0	7.7

(単位 %)

【考 察】

- 学校が目標としている70分（学年×10分+10分）を達成していない児童が約半数見られます。家庭学習の習慣が身につくよう宿題や自主学習の充実に向けた取り組みを指導していきます。
- 今後も、学校の「家庭学習の手引き」を活用し、児童の実態に応じた宿題や課題のあり方などを工夫していきます。家庭での動画やテレビの視聴、ゲームの時間が長い様子が見られますので、家庭との連携による「メディアコントロール」の推進により、学習時間の確保と充実に取り組んでいきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	31.9	48.9	16.0	3.1
6	白二小	29.5	53.8	12.8	3.8

(単位 %)

【考 察】

- ほとんどの児童が、学習内容を見直して次の学習へとつなげようと努めている様子が見られます。今後も、「分からないことをそのままにしない」という意識をもって学習に取り組むことができるよう指導していきます。
- 授業の終わりに、その時間でどんなことを学んだのかを振り返ったり、学習を通して感じたりしたことなどを教科日記にまとめる活動を行っています。今後も、この活動を通して学習内容の定着を図り、次の授業での課題づくりに役立てていけるように努めていきます。

4 自分には、よいところがあると思いますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	43.4	40.7	10.5	5.4
6	白二小	32.1	44.9	17.9	5.1

(単位 %)

【考 察】

- 児童が自信をもって生活し、学習活動に取り組むことができるように、一人一人のがんばりを認めたり、励ましたりするとともに、他の児童へも広げていけるよう指導していきます。
- 学級活動や帰りの会などの機会を生かし、児童相互の認め合いや励まし合いを大切にすることで、自分への自信を高めるとともに、学級・学年での児童間のつながりも深めていけるように努めていきます。